



HOUSE PLUS

試験結果は以下のとおりであることを証明する。
平成26年7月31日

受付日：平成26年3月18日

受付番号：HP14-KT052

接合部性能試験成績証

東京都港区芝5-3-3
徳栄ビル本館4階
ハウスプラス確認検査株式会社
代表取締役社長 川股孝志

1. 接合金物名称	帯金物S45SD
2. 試験依頼者	株式会社 タナカ 〒300-4111 茨城県土浦市大畑702-1
3. 目的	① 枠組壁工法建築物の接合部の「基準許容応力」及び「基準終局耐力」を試験により評価する。 ② 「基準許容応力」から「降伏耐力」を算出し、「基準終局耐力」との比較結果より、「短期許容耐力」を確認する。
4. 試験内容	たて枠継手の引張試験 なお、準拠する試験方法・評価方法は2007年枠組壁工法建築物構造計算指針による。
5. 試験体仕様	<p>1) 接合金物</p> <p>「帯金物S45SD」2枚</p> <p>材 質: NSDC570:ZQNK18*1</p> <p>寸 法: 30mm×410mm t=0.6mm 接合具用孔: 6-φ3.6mm</p> <p>2) 接合具</p> <p>たて枠(上)側: 「太めくぎ ZN-40」3本</p> <p>材 質: SWM-N(JIS G 3532)</p> <p>寸 法: φ3.33mm L=38.1mm 頭部径φ7.14mm</p> <p>表面処理: HDZA(JIS H 8641)</p> <p>たて枠(下)側: 「太めくぎ ZN-40」3本</p> <p>材 質: SWM-N(JIS G 3532)</p> <p>寸 法: φ3.33mm L=38.1mm 頭部径φ7.14mm</p> <p>表面処理: HDZA(JIS H 8641)</p> <p>3) 枠組材料</p> <p>たて枠(上): 38mm×89mm×600mm S-P-F 甲種2級</p> <p>含水率: 8.5~18.5% 全乾密度: 0.42~0.45g/cm³</p> <p>たて枠(下): 38mm×89mm×600mm S-P-F 甲種2級</p> <p>含水率: 12.0~13.5% 全乾密度: 0.42~0.45g/cm³</p> <p>*1 新日鐵住金が定める規格に適合したもの</p>
6. 試験条件等	試験体は、たて枠相互を当該接合金物2枚用いて、たて枠の表と裏に1枚ずつ配置し、接合した。 試験結果は、接合金物2枚用いた仕様の数値を示す。 1枚で用いる仕様の基準許容応力、基準終局耐力、短期許容耐力は試験結果の1/2の耐力とする。
7. 試験結果	基準許容応力 3.00 kN、基準終局耐力 7.66 kN、短期許容耐力 4.50 kN (1枚:基準許容応力1.50kN) (1枚:基準終局耐力3.83kN) (1枚:短期許容耐力2.25kN) (詳細については接合部性能試験報告書に示す)
8. 試験場所	ハウスプラス確認検査株式会社 横浜試験研究センター: 神奈川県横浜市鶴見区元宮1-12-24
9. 試験実施日	平成26年4月15日
10. 試験実施担当者	ハウスプラス確認検査株式会社 評定部 家納 吾郎 道場 信義 千葉 博 加川 啓介 土屋 江利佳

この接合部性能試験成績証を転載するときは、必ず全文を記載してください。